

広報けいめい

Vol.1

Lien

～絆～

2025.4



KEIMEI GROUP

慶明会 社会医療法人・社会福祉法人  
看護師・介護士会 広報誌

ケイメイグループ  
ホームページ



## ～ケイメイグループで活躍されている皆様へ～

さて、この度、2024年9月に発足いたしました看護師・介護士会による広報誌「Lien（リアン）」が発刊の運びとなりました。

「Lien（リアン）」とは、フランス語で「つながり・絆」を意味します。この名称は、看護師・介護士会のメンバーから寄せられた15の候補の中から、厳正なる投票により選出されました。名付け親は、社会福祉法人サンフローラみやぎきの青屋桂子副主任です。

本広報誌は、ケイメイグループの活動や取り組みを広く皆様に知っていただき、職員同士の絆を深めることを目的としております。ぜひ、「Lien（リアン）」を通して、ケイメイグループの「つながり・絆」を感じていただければ幸いです。

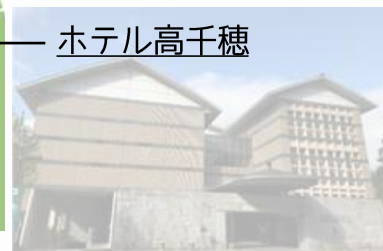


慶明会 看護師・介護士会

## ～目次～

- P3…ケイメイグループ施設紹介・創業者紹介
- P5…ケイメイグループ会長挨拶 原田一道
- P6…土屋利紀先生の思い出 永友文子
- P7…おび中央病院の取り組み紹介
- P9…宮崎中央眼科病院 手術室の紹介
- P10…サンフローラみやぎきの取り組み紹介

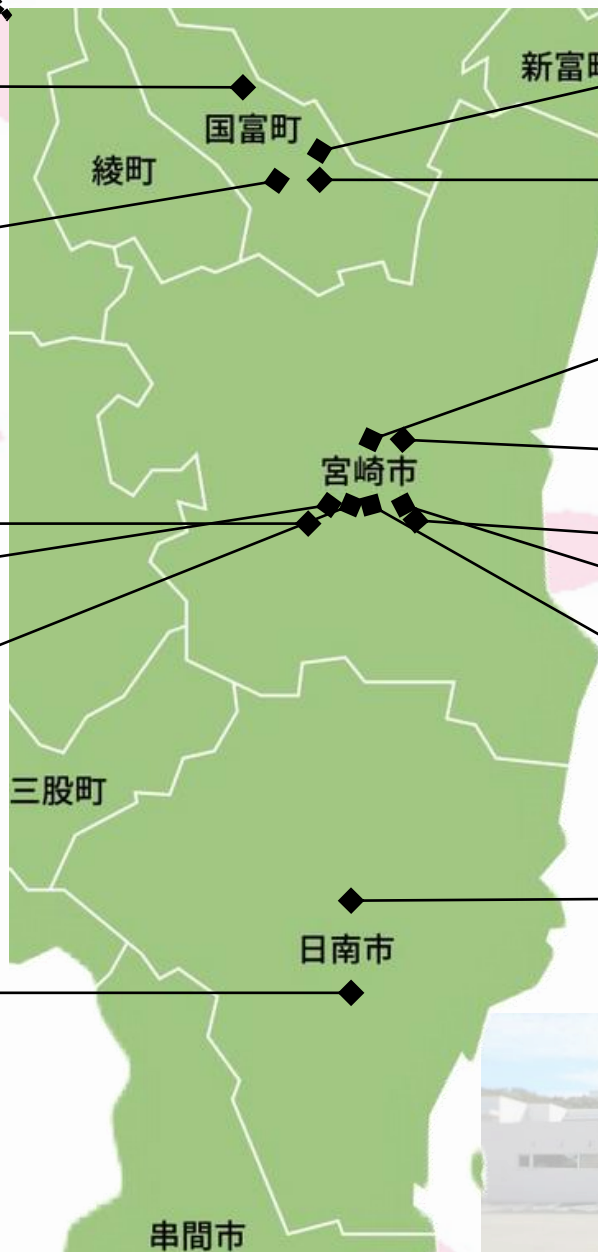
## グループ施設紹介



南郷温泉 どんタロの湯  
コテージ山霧



美郷レイクランド



くにとみ眼科クリニック

アイトップ国富店

けいめい記念病院

## 訪問看護ステーションかがやき

## フィットデイ エポック

介護医療院ひまわり

宮崎中央眼科病院

生目眼科クリニック

すみよし中央眼科

アイトップ住吉店

もメガネ専門店アイキ

生目眼科クリニック メガネ・CL処方室

宣武并立医院

さざなみの会

社会医療法人慶明会本部

(株)ケイメイ本社

(株)アイトップ本社

おび中央病院

一日南慶明会訪問看護ステーション

おびの里

※ 線の位置は施設の正確な位置を示すものではありません。

※ 詳しくはケイメイグループガイドをご参照ください。

# 創業者紹介

土屋利紀 会長    土屋多恵子 専務



↑ 土屋眼科当時の院長先生とスタッフ ↑

ケイメイグループ 職員数 1,120名    令和6年4月1日現在  
社会医療法人慶明会 職員数 （非常勤職員を含む） 500名  
社会福祉法人慶明会 職員数 （非常勤職員を含む） 450名  
グループ関連企業 社員数 （非常勤職員を含む） 170名 ④

## 広報誌「Lien（リアン）」創刊によせて

ケイメイグループ会長  
原田一道

宮崎市制100周年という記念すべき年に、  
慶明会看護師・介護士会は、広報誌  
「Lien（リアン）」を創刊できる運びと  
なりました。この日を迎えられたことを、  
心から嬉しく思います。

多忙な業務の中、広報誌の企画から資金調達、  
記事の作成まで奔走してくださった関係者の  
皆様に、深く感謝申し上げます。



さて、医療や介護は、人が互いに支え合い、共に生きる「共生」を  
理念とする世界です。しかし、現代社会は少子高齢化が進み、人と人との  
つながりが希薄になりつつあります。独居老人の増加、ヤングケアラーの  
問題、成年後見人制度の必要性など、その影響は深刻です。

だからこそ、「共生」の礎となる「絆（ネットワーク）」を大切に  
したいと考えております。私達は長年、共生の理念を掲げて活動して  
きましたが、日本は、特に宮崎県は、ジェンダーギャップやダイバー  
シティ、働き方改革など、解決すべき課題が山積しています。

広報誌「Lien（リアン）」を通じて、これらの課題に取り組み、解決に  
向けて前進したい、その思いを込めて、この広報誌を「Lien（絆）」と  
名付けたことは、まさしくタイムリーなネーミングであると感服して  
おります。

今年は巳年。医療と介護にとって良縁の年と言われています。また、  
干支の「乙巳」は、努力を重ね、安定させる意味を持つそうです。  
私たちケイメイグループも、この良き年に、安全・安心な医療・介護を  
提供できるよう、職員一同、努力を重ねてまいります。

広報誌「Lien（リアン）」が、皆様とケイメイグループとを結ぶ、  
温かい「絆」となりますように。そして、ケイメイグループが、  
皆様と共に、末永く発展していくことを心より願っています。



# 土屋利紀先生の思い出

宮崎中央眼科病院  
永友文子

慶明会の源流は鹿児島県にあります。昭和2年に鹿児島県栗野町に故土屋会長のお父様が土屋眼科医院を開院されたのが始まりです。その後、故土屋会長が、宮崎市の現在地に土屋眼科医院を開院されたのが昭和44年春の事です。当時は毎日200人から300人の患者様を一人で診察されていたと聞きます。当時から夜間急患を受け入れており、後に「昼も夜も良く働いた」と土屋会長が仰っていたのを思い出します。



宮崎中央眼科病院に改名されたのが昭和54年7月の事です。職員や地域住民に寄せる思いが強く、思い描いたことは必ず実行するという、その卓越した才能は、後にさくら苑、サンフローラみやざき、眼科サテライトを次々と開設し、けいめい記念病院、おび中央病院、おびの里、富吉共立医院等、各拠点へと繋がっていきました。「職員が幸せでなければ患者様・利用者様を幸せにはできない」、その信念で人材育成にも尽力されました。

“ プラス思考で日々を過ごし、感謝を忘れず  
「ありがとう」と声に出し、よき仲間を作りなさい”  
生前、土屋会長が新人職員に言われていた言葉です。  
皆さんの周りには、いつも気にかけてくれる上司や  
同僚、沢山の仲間たちが居る事でしょう。  
私も歴代の看護部長と現場スタッフに支えられて  
今があります。未来の自分は怎么样了、  
どうになりたいか、それは「今の自分の行動がどうで  
あるか」にかかっています。” 何事も他責にせず自責  
としてとらえ成長すべし” そのことを土屋会長から  
学びました。今も天国から見守って下さっていると思  
います。心から感謝です。



# 社会医療法人 おび中央病院の取り組み

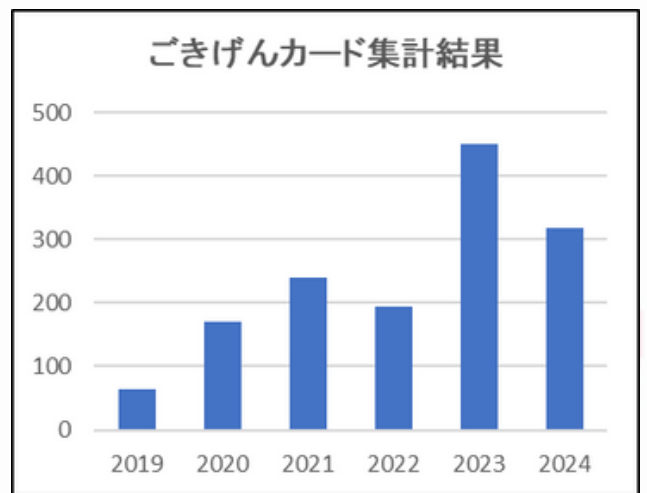
## 【働きやすい職場づくり】

- ①ごきげんカードの推進
- ②CS賞の推進
- ③職員一人ひとりを認め、感謝する
- ④ライフスタイルに合わせた勤務形態
- ⑤部活動の推進

### ① ごきげんカードの推進

職員間で有難かったこと、嬉しかったこと等を付箋に書き誰でも見られる所に張り出します。

定着に向けて「人材育成委員会」委員が進んで記入したり、ポスターの掲載、強化週間を設定し活動しています。  
ちなみに2024年のごきげんカード集計の結果は317枚でした。



## ② CS賞の推進

「グッドケア賞」

「改善改革賞」

「環境美化賞」

「広報支援賞」

「ごきげん賞」があり、

「人材育成委員会で選出」

⇒「経営会議で承認」

⇒「職員会議で表彰」

しています。



## ③ 経営側も職員一人ひとりを認め、感謝する

職員の誕生日には、職員の希望を聞いて一人一人に  
プレゼントが手渡されます。



その人にしかない魅力や日頃の感謝の気持ちを  
メッセージカードに書き込み、共に働ける喜びを  
伝えています！

#### ④ ライフスタイルに合わせた勤務形態

パート勤務者の勤務時間は11パターンあり。

#### ⑤ 部活動の推進

「マラソン部」「フットサル部」「サーフィン部」「ガーデニング部」



#### ↑つわぶきハーフマラソン大会↑

チームで部活動を行う事で現場でのコミュニケーションに生かしています!!

ケイメイグループの職員のみなさま こんにちは！

このたび、広報誌発刊第1号に「おび中央病院」の取り組みを掲載していただきありがとうございます。

医療現場における人員不足は、どの施設でも共通の課題です。

そんな厳しい状況の中でも、目標を持ち、いきいきと働く職員の姿は、私たちに大きな元気と希望を与えてくれます。

私たちは、そんな職員が1人でも多く増えるよう、

「働きやすさ」や「働きがい」のある職場づくりに

取り組んでいます。部署や施設、法人という枠を

超え、グループ全体で協力しながらより良い

職場環境を一緒に考えていきましょう！

看護部長 池永博恵





## 【手術室の紹介】

私たち手術室の看護師は、限られた時間の中で患者様の不安に寄り添い、安全かつ円滑に手術を終えられるよう日々取り組んでいます。

令和6年1月から12月までの緊急手術は176件でした。予定外の手術となりますので、勤務は夜間に続く連続勤務となりますが、難易度の高い手術が無事に終わった後は達成感を感じると共に自身の成長にも繋がっています。又、患者様の安心した表情にふれたときや感謝の言葉を頂いた時に喜びとやりがいを感じています。

手術室スタッフ 9名（看護師8名 看護助手1名）

手術室師長 矢野由美子



看護師の中武由唯です



入職して3年5ヶ月になりました。

入職後は不安もありましたがプリセプター制度が充実しており、マンツーマンで指導してもらいました。人生の大仕事である手術に関わり、患者様と見える喜びを共感できる事が、とても嬉しくやりがいを感じています。

そして、この度3人目を授かり、無事に可愛い女の子を出産しました。

子育てママも多く、お互いに助け合える優しい環境で仕事も家庭も充実した日々を送れています。

# サンフローラみやざき

「美味しさの裏側には、想いがある。」 サンフローラみやざき栄養科



**食**事は、ただの栄養補給ではない。それは、心を満たし、生きる力を育むもの。私たち栄養科の使命は、一皿の中に「美味しさ」「健康」「安心」を込めること。厨房では、調理師たちが食材と向き合い、管理栄養士が一人ひとりの健康を考えた献立を練る。食べやすく、美しく

温かいものは温かく。味わう人の表情を想像しながら、細部まで心を尽くす。食卓に届く一口の幸せが、その日を豊かに彩るように。私たちは、これからも「美味しい」の先にある笑顔を見つめていく。

## 笑顔と祝福に包まれて



特別な日の夕食時、スタッフと入居者の皆さんと一緒に誕生日をお祝いしました！カラフルなバースデーハットをかぶって、主役の笑顔が輝きます。温かい拍手と心のこもった声かけで思い出に残るひとときになりますように。

## インカムでつながるケア



スタッフ同士の連携を大切にするサンフローラでは、新たにインカムを導入。情報共有がスムーズになり、より迅速で細やかな対応が可能になりました。新しい機器を使いながら互いにつながりあって支える安心の介護です。

## 宮崎弁で元気いっぱい！



毎朝の日課、宮崎弁の掛け声とともにラジオ体操が始まります。画面の指導に合わせて、職員と一緒に手足をしっかりと伸ばし、聞きなれたみやざき弁に自然と笑顔が広がる時間。今日も変わらず、元気な朝を迎えています。



サンフローラみやぎき栄養科から  
おいしい話、届けます！



### 「鶏肉の照り焼き」

今日は「鶏肉の照り焼き」のご紹介です♪ 甘辛いタレが絡んだジューシーな鶏肉が魅力の一品です。焼き

色をしっかりつけると風味が増し、タレを煮詰めることで照りが出ます。調味料（醤油、みりん、砂糖、酒）のバランスを整えるのがコツです。焦がさないよう火加減を注意し、タレが煮詰まりすぎないように適度に仕上げると、より美味しくなります。食べやすく切って盛り付けると、ご飯のお供やお弁当にぴったり！

「とり肉がおすすめな理由は？」

鶏肉は、高たんぱく・低脂質で消化吸収がよく、高齢者にも適した食材です。特に鶏むね肉やささみは脂肪が少なく、良質なたんぱく質を効率よく摂取できます。筋力維持に重要な必須アミノ酸やビタミンB群が豊富！疲労回復や免疫力向上にも役立ちます。また、柔らかく調理しやすいため、嚥下機能が低下した方にも工夫次第で提供可能です。日々の食事に取り入れることで、健康維持をサポートします。



## ちょい技！

～知っておきたい介護や  
リハビリのポイント～

今日のちょい技

介護での『立ち上がり動作』補助法！

### 立ち上がり動作の補助法

立ち上がり動作は、介護やリハビリの中でも大きなポイントとなる動作です。利用者が椅子から立ち上がる際、無理に引き上げるのではなく、膝の部分に軽く手を添えて、体重移動をサポートする方法が効果的です。この時、利用者が自分の力で立ち上がる感覚を残しながら、無理なく立ち上がれるようにサポートすることが大切です。

### 身体にかかる負担を減らすコツ

立ち上がる動作では、介護者が無理な力を使うことが多いため、腰や膝に負担がかかることがあります。しかし、膝を使ってサポートすることで、腰への負担を減らし、安全に動作を行うことができます。利用者が立ち上がる際は、手を膝に置き、下半身を中心に力を使うことで、腰にかかる負担を最小限に抑えながらサポートできるのです。



## あなたの“ご縁”が 誰かの力になります

これから私たち医療・介護の現場はますます忙しくなっています。高齢化が進む今、私たちの役割はどんどん大きくなっていて、支え合う力が本当に大切になってきています。そんな今だからこそ、ケイメイグループでは、一緒に働く仲間を探しています。

もし、あなたのまわりに「そろそろ職場に戻ってみようかな」

「今の職場を変えて、新しい環境でチャレンジしたい」という看護師さんや介護士さんがいらっしゃったら、ぜひご紹介いただけませんか？ブランクがあっても、転職を悩んでいても大丈夫。あなたのひと声が、誰かの背中をそっと押すきっかけになるかもしれません。そしてその人が、新しい仲間としてここで笑顔で働く未来が待っているかもしれません。

ぜひ、あなたの“ご縁”を、ケイメイグループにつないでください。

慶明会 看護師・介護士会